環境変化対応型支援事業 などで利用可能

やさしい定額減税の実務ポイントミニ動画+小冊子のご提案

提供メニュー

①完全版、②簡易版、③小冊子のみ のご提供 いずれかでご提供可能です。

	①完全版	②早わかり簡易版	③小冊子のみ 参考価格:10,000円(税込)
小冊子	○小冊子の印刷○支援機関名を記載○指定箇所への配送(冊子でのお届け)	○小冊子 ダウンロード版	○小冊子 ダウンロード版 ※主催者名は記載なし ※JairoのHPへの URLなど記載されます
ミニ動画講座	10分×5講座 (完全版)	7分×5講座 (抜粋版)	_
視聴管理システム		- 視聴者数の測定不可	- 視聴者数の測定不可

[※]視聴管理システム=ログイン用の管理画面、視聴管理

[※]ご予算に合わせて金額は調整可能ですのでお気軽にお問合せください。

やさしい定額減税の実務ポイントの内容

「賃金の上昇が物価高騰に追いつかない社会・経済情勢を鑑み、『デフレ完全脱却のための総合経済対策』の一環で「定額減税」が実施されることになった。減税額は1人につき2024(令和6)年分の所得税が3万円、2024年度分の個人住民税が1万円である。ただし、本施策が企業の給与計算事務に及ぼす影響は非常に大きい。小冊子とミニ動画で定額減税の実務ポイントをわかりやすく学べる、経営者や経理担当者のための一冊となっている。

ミニ動画「やさしい定額減税の実務セミナー」(10分程度の動画×5本)

	タイトル	詳細	講師
第1講座	定額減税のポイントと減税対象者①	・学ぶ前におさえておきたい定額減税のポイント ・定額減税対象者の把握①:納税者 ・定額減税対象者の把握①:配偶者	松崎講師
第2講座	定額減税の減税対象者②とタイミング	・定額減税対象者の把握②:扶養親族 ・定額減税のタイミングと行うことの把握 ・月次減税と年調減税の対象者の把握	松崎講師
第3講座	給与所得者に係る定額減税の記載方法	・初月で全額控除できる場合の記載方法 ・年内ですべて控除できる場合の記載方法 ・源泉徴収簿への記載方法 ・年末調整計算シートの使い方	松崎講師
第4講座	定額減税に係る書類の書き方・ポイント	・源泉徴収票の書き方 ・源泉徴収に係る定額減税のための申告書の書き方 ・個人事業主の減額申請書のポイント	松崎講師
第5講座	ケーススタディ&Q&A	・定額減税の一般的なケース ・扶養控除等申告書だけではないケース ・実務上知っておきたいQ&A	松崎講師

※内容は変更になる可能性がございます。

小冊子「やさしい定額減税の実務ポイント」

B5サイズ (16ページ)

ミニ動画とテキストサンプル

小冊子だけでは分かりにくい部分を解説した 33ページの手取り足取りテキストと解説動画付き



動画講師__監修



ジャイロ総合コンサルティング コンサルタント

松崎 哲也 Matsuzaki Tetsuya

税理士・CFP

〈経歴〉

東京国際大学商学研究科卒業後、高橋辰二税理士事務所入所。埼玉県の顧問先を中心に、月次決算による適正な記帳及び申告及び 税務・会計に関するアドバイス業務に携わる。不測の事態を乗り切るための事業計画策定支援を行い、顧問先の夜逃げ、顧問先の 主要取引先の倒産等の経営の現場を多数体験する。

現在、「自社の数字を把握し、理解を深める事で、業績改善につなげ、金融機関等から必要な資金を得られる会社になる」事を目指し、月次決算や事業計画の策定等を中小企業にアドバイスしている。創業融資等の金融機関からの資金調達について積極的に支援している他、資金調達、事業計画策定、会社経理・簿記、決算書の読み方他の講師としても活動している。

〈実績〉

全国商工会議所、私立大学、調理師専門学校、公益法人、会計ソフトメーカー他

〈講演テーマ〉

「実務で使える会社経理・簿記」

「決算書の読み方・見方」

「中小企業の金融機関との付き合い方」

「創業融資」

「経営計画・事業計画策定」

「原価と経費・利益を生み出す経営見直し」

「中小企業が知っておきたい財務分析 |

「中小企業や農家の事業承継」

「事業性評価融資のポイント」 他

〈資格等〉

税理十、CFP、決算書すっきりアドバイザー®、認定経営革新等支援機関、農業経営アドバイザー